



SERVE TO CHANGE LIVES

吹田西ロータリークラブ

国際ロータリー第2660地区

ウィークリー 2021-22



創立 1980.6.12
 事務所 〒564-0051 吹田市豊津町9番40号 カリーノ江坂1階 TEL06-6338-0832 FAX06-6338-0020
 URL <http://www.suita-west-rc.org> E-mail src@jasmine.ocn.ne.jp
 例会場 新大阪江坂東急REIホテル TEL06-6338-0109 例会日 毎月曜日 18:00~19:00
 会長：杵本日出夫 幹事：木下基司 会報委員長：木田昌宏

4つのテスト 1. 真実かどうか 2. みんなに公平か 3. 好意と友情を深めるか 4. みんなのためになるかどうか

本日の例会

第1821回例会 令和3年9月13日
 今週の歌 「我等の生業」
 卓話 「ガバナー公式訪問」
 国際ロータリー第2660地区
 吉川 秀隆 ガバナー (大阪RC)

前回の記録

次回の例会

第1822回例会 令和3年9月27日
 今週の歌 「結婚しようよ」
 卓話 「米山奨学生からの報告と御礼」
 米山記念奨学会委員会 近藤 亘 委員長
 米山奨学生
 ヘチチアラッチィゲードーナ・ピュミ ワツァラさん

会長挨拶

杵本会長



今月9月のロータリー特別月間のテーマは「基本的教育と識字率向上月間」となっています。

また、日本独自の月間テーマはロータリーの友月間です。本日は、読み書きができない生活とはどういうことか調べてみました。ちなみに日本の識字率は99%です。世界の識字率最低は15%です。

1. 仕事を選ぶことができない

読み書きができなければ、安定した仕事に就くことは難しくなる。現代社会において、読み書き全くしなくて済む仕事は一体どれだけあるのか？

自分たちの身の回りの仕事でも、業務中にマニュアルを読んだり、報告書をやり取りしたりすることは、いたって普通です。もちろん職業に分け隔てはありませんが、どんな仕事でも、少しでも改善をしようとするれば、必ず読み書きをする場面は求められる。読み書きが必要ない仕事となると、どうしても単調な仕事、危

険な仕事に限られてしまう。

読み書きができる人の少ない社会では、企業が育ちづらく、国の経済も発展が難しくなります。結果、雇用機会も生まれづらく、貧困も解消されない、という負の連鎖に陥ります。

2. 公共サービスを正しく受けられない

読み書きできないと、公共サービスを受けるために必要な情報を得て、理解すること、手続きをすることができないといった正しい情報を得ることができないことによって、意図としないトラブルを招いたり、悪意ある人に騙されてしまう危険もある。

3. 薬の説明や、注意書きを読むことができない

字が読めないと、薬を正しく服用することができません。病気になって、薬を処方されても、飲み方が分からない、ということが起こってしまう。また、危険な注意書きが書かれていても、それに気づかず命の危険にさらされることも起こりえる。

4. 学校が近くにない・教育の質が低い

学校が近くに無いため教育を受けることができない子どもたちがいる。地域によっては、何時間も歩いて通わなければならない。また、学校に行っても先生が来ていないことが日常的に起こる国もある。あるいは授業についていけず、学校を中退しまうことも少なくない。

5. 女性に教育は必要ないと考えられている

女性には教育が必要ないという習慣が根強く残る地域もまだ存在する。女性は早く結婚して家事をするものだから、学校の勉強は役に立たないという考え方だ。また、学校に女性用のトイレがない、通学路で襲われてしまう危険があるといった理由で、女子生徒が学校に通うことができない地域も存在する。

6. 戦争や紛争が起きている

2018年1月、ユニセフによると「世界の紛争や災害の影響を受ける国々に暮らす若者たち15歳から24歳のうち、読み書きができない人の数はおよそ、10人に3人の5,900万人で、その割合は世界の非識字率の3倍にのぼる」と発表しています。例えば、ヨルダンに住むシリア難民の子供たちは、紛争で学校にいけない期間が長かったために授業で落ちこぼれたり、いじめや差別を受けて学校に通えなくなってしまうことがある。

我々は、当たり前読み書きができることに感謝しつつ、識字率を上げて貧困をなくすため、ロータリアンとして世界の識字率向上に貢献しなければと考える次第です。

📖 ゲスト紹介

クラブ奉仕委員会 清水(良)委員長

本日のお客様は、米山奨学生のワツァラさんが、Zoom参加しておられます。

📖 幹事報告

木下幹事



1. 9月生まれの会員並びに会員夫人のお祝いの品を郵送にてお渡し致しました。

皆様、会員並びにご夫人のお誕生日、おめでとう御座います。

榎原音楽委員長、バースデーソングをお願い致します。

2. 8月30日開催の理事会承認事項の件

- ①10月4日開催予定の秋の家族例会の件

予算及び内容について承認。

コロナ禍の開催条件は（アルコール提供等について）前回理事会で決定した通り。

あとは、緊急事態宣言解除をただただ祈るのみ。

- ②11月1日開催のクリーンデー30周年記念早朝例会の件が承認されました。

- ③8月26日に開催されました2021年秋の献血活動の報告書が提出され承認されました。

- ④次回開催は9月27日(月)です。

3. 佐賀・長崎豪雨災害支援金について

『8月中旬以後、全国的に発生しました線状降水帯による大雨により、第2740地区におきましても冠水被害や土砂崩れによる大きな被害が生じております。(中略) 佐賀・長崎豪雨災害支援金の受付を開始します。』という文書が全国のガバナーに第2740地区塚崎 寛ガバナーから届いている様です。

前回7月の「静岡県熱海豪雨災害支援金」の募金活動は例会が通常開催されておりましたので、当クラブ合計で¥34,500が集まり、今月号のガバナー月信に掲載されております通り、第2660地区の75クラブから総額456万6,841円の支援金が集まり、第2620地区の災害支援本部へ送金。同地区は8月20日に静岡県熱海市へ合計¥6,100万円を寄付したそうです。新聞各社が取り上げその記事がガバナー月信に掲載されております。

このことから鑑みると、募金活動を行い支援したところですが、緊急事態宣言下、実例会が開催出来ず、募金活動も儘（まま）ならない状態であるため、今回ばかりは積極的活動は辞退しようと考えております。しかし、募金期限が9月16日(木)でありますので、9月14日(火)(9月15日(水)は休所日)まで事務局に募金箱を設置しておきますので、お立ち寄りの際は募金の程、よろしくお願い致します。

4. 米山記念奨学生のワツァラさんの件

本日もWeb参加となりますので先月同様、奨学金を振込みしました。お世話期間が今月迄ですので、月末に卓話して頂きます。なんとか緊急事態宣言が解除され、例会場でお会いしたいものです。

5. 来週9月13日はガバナー公式訪問日です。

本日メールでお知らせ致しました通り、二通り御座います。

先ず、①このまま緊急事態宣言が解除されましたら、念の為に食事提供は無しには致しますが、普段通り皆様にご参集頂き、スクール形式の配座で通常例会を開催し、ガバナーをお迎え致します。会員の皆様は17:30までにご集合下さい。17:45より記念撮影を致しますので遅れないようお願い致します。

次に②緊急事態宣言が延長される場合、大変心苦

しいですが、ガバナー補佐訪問時と同様に、Webに重点をおいたハイブリッド形式としたいと思えます。

当日会場にご参集頂くのは、Web配信担当者並びに今年度理事役員のみで、他の会員様はWeb参加頂きますよう、宜しくお願ひ申し上げます。また、この場合、集合写真は今年度理事役員のみで行います。理事役員の皆様、ご出席・ご協力の程、よろしくお願ひ申し上げます。

尚、この場合、ガバナーへの歓迎の意味を込めまして、Webで参加の皆様は、例会開始2分前にガバナーが会長・幹事の誘導で入場並びに退場の際、ご家庭または職場でのZoomのマイク機能をオンにして頂き、「拍手」をお願ひ致します。

尚、いずれの場合も今年度理事役員の皆様は懇談会が御座いますので16:30にお集まり下さい。

皆様、ご協力の程よろしくお願ひ致します。

- 9月は今年度吉川秀隆ガバナーの重点施策でもあります**基本的教育と識字率向上**月間です。国際ロータリー日本事務局からリソースのご案内という記事が来ておりますのでご紹介しておきます。ご興味のある方は幹事の木下までご連絡下さい。
- 9月9日(木)有休休暇のため、事務局はお休みです。(水)(木)連続ですので注意して下さい。

出席報告

クラブ奉仕委員会 清水(良)委員長

- 会 員 数 43名
出席会員数 36名 (内Web出席 24名)
- 来 客 1名 来客(Web) 1名
本日の出席率 97.30%
- ※コロナ禍によるメーキャップ規定により8月30日の出席率は100%

米山記念奨学生報告 ワツァラさん

皆さん、こんばんは、米山奨学生で大阪大学博士課程3回生のワツァラです。

最近、研究内容の学内発表を終わり、もう少しで卒業です。

今は、学位卒業論文の最終修正をしております。

この6か月間、皆様のご支援、どうもありがとうございました。

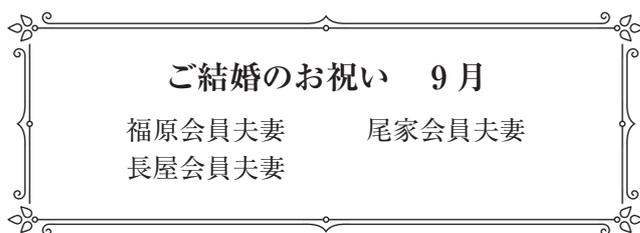
卒業してからも、日本に居りますので、よろしくお願ひ致します。

ゴルフ同好会 榎原会員

10月20日に予定の吹田5クラブ親睦交流ゴルフコンペは残念ながらコロナ禍の為今年も中止となりました。

11月12-13日の第1回秋本会長杯ゴルフコンペの参加は9月末までに出欠の返事をお願いします。

なお、緊急事態宣言の場合は中止、まん延防止等重点措置の場合は11月12日の日帰り1プレイといたします。



卓話

保護司と雇用主会について

家村 武志 パスト会長

◇私の経歴書

- ・1985年(昭和60年)吹田青年会議所理事長・卒業
 - ・1986年(昭和61年・3月7日)吹田西ロータリークラブ入会
 - ・1987年(昭和62年・9月25日)吹田地区保護司会委嘱(平成バブル期の絶頂期の時代)
 - ・2021年(令和3年9月25日)退職 35年間奉職
 - ・令和3年9月22日・退任保護司、法務大臣感謝状伝達式(シェラトン都ホテル大阪)
 - ・吹田西ロータリークラブで現在保護司をしておられる方、木田昌宏様・本田智教様、又先輩保護司としては瀧川パスト会長・阪本勝彦元会員。
 - ・2017年(平成29年)保護司の功勞により、春の叙勲で瑞宝双光章を受賞しました。(皇居・豊明殿において天皇陛下に拝謁させていただきました。)
- 千里阪急ホテルで行われました、叙勲の祝賀会には、殆どのロータリークラブ会員の皆様のお出向を頂き、会を盛り上げていただき有難うございました。

◇吹田地区における保護司及び協力雇用主について(保護司とは)

保護司は、**犯罪や非行**をした人の立ち直りを地域で支える**民間のボランティア**です。

保護司法に基づき、法務大臣から委嘱される非常勤の**国家公務員**です。



(保護司になる条件)

- ①社会的信望があること
- ②熱意と時間的余裕があること
- ③生活が安定していること
- ④健康で活動力があること

※最初に保護司になるときは66歳以下でなければなりません。

◇保護司活動

・保護観察

犯罪や非行をした人たちと定期的に面接を行い、生活上の助言や就労の手助け等を行います。

・生活環境調整

刑務所等に収容されている人が、釈放後にスムーズに社会復帰できるよう受入態勢を整えます。

・犯罪予防活動

非行防止等の啓発活動を行います。(社明運動)

◇吹田市の保護司の状況

吹田地区保護司会とは吹田市の保護司で構成された組織です。

吹田地区保護司会会員数：71名（令和3年4月1日現在）定数（85名）

主な活動内容：

- 研修会の実施（概ね月1回）
- 管外研修会（施設見学）（年2回）
- 社会を明るくする運動（犯罪予防啓発活動）
 - ・更生保護サポートセンター吹田の運営（千里ニュータウンプラザ5F）

◇刑務所出所者等の就労

刑務所を出所した方などが再犯に至らないためには、仕事に就き、職場に定着して、責任ある社会生活を送ることが重要です。（再犯者による事件は全体の約6割を占めます）

一方で刑務所再入所者のうちは約7割が再犯時に無職です。

再犯を防止するためには、就労支援が必要です。

◇協力雇用主

協力雇用主とは、犯罪をした者等の自立及び社会復帰に協力することを目的として、犯罪をした者等を雇用または雇用しようとする事業主のことです。

協力雇用主の数：全国で約22,000社
（実際に雇用しているのは950社）

協力雇用主の業種：建設業53%、サービス業14%、製造業11%、卸売業5%、運送業4%、電気ガス水道工事3%、農林漁業2%、その他8%

◇最後に

保護司や協力雇用主は、地域で犯罪や非行をした人の立ち直りを支え、再犯を含む犯罪予防活動に取り組んでいます。

吹田地区保護司会は、地域諸団体と連携しながら、保護司の人材確保や協力雇用主の発掘に積極的に取り組んでいます。



家村 武志 パスト会長

第四〇七回 吹田西ロータリークラブ句会
兼題「終戦記念日・墓参り」

切々と洗ふいつかは入る墓	黙祷をテレビと共に終戦日	終戦記念日遺族無き戦没者	軍服の写真褪せたる終戦日
山牛	みかよ	ときよし	まさお